

「ありがとう」 を伝えよう!

私たち地域教育実践委員会は、

市内各小学校に向けて“感謝の心”の醸成を目的とした「ありがとう」という授業の開催を推進しています。

今後もよりたくさんの授業開催に向け邁進していきますので、ご支援・ご協力の程よろしくお願い致します！

授業を終えることができました。
授業を終えることができました。

(記事…地域教育実践委員会 副委員長 三谷 彰紀)



そして去る6月27日(土)、向東小学校において第1回の授業を開催するに至りました。向東小6年生の皆さんを相手に、当日は不安と緊張で張り裂けていましたが担任の先生方のご協力と何より子どもたちの元気な反応に助けられ、無事に



7月8日(水)尾道ロイヤルホテルにて、新入会員ガイダンスを開催しました。当日は初めて仮入会員13名が一堂に会するであり、非常に緊張感のある中での開催となりました。今後、積極的に青年会議所活動に関わって頂く為の基礎知識や組織の構成などを池田専務理事から説明を受けて、活発な質疑応答がなされました。未来の尾道を担っていくメンバーの誕生に向けて、初々しさが溢れるガイドナンスとなりました。

(記事…会員拡大委員会委員長 武田 大俊)



梅雨期に入り、雨が多く蒸し暑い日が続いております。市の防災担当である私としましては、気の休まらない時期であります。
さて、尾道で開催されるブロック大会まであと2か月程度となりました。本年4月には日本遺産に登録されるなど非常に良いタイミングでの開催となり、尾道市が青年のパワーにより一層輝くことを楽しみにしております。(記事:新宅 正章)



私たち地域教育実践委員会は、この度「想い描けるひとへ」というテーマで被爆体験者の登世岡浩治さん(85歳)にお越しいただき、6月例会を行いました。そして、メンバーの皆様に関心を深めていただき、原爆に関する資料の展示及び尾道国際ホテル様にご協力をいただき、当時の弁当を再現致しました。食の面からも関心を深めています。かと思ひます。當時15歳で被爆した登世岡



さんの講話を拝聴し、平和な日常への感謝と人と人との繋を考えることができました。

また、今後、被爆体験者の生の声をお聴きする機会が少なくなつて参ります。原爆を経験していない我々世代が想い描けることが大切です。良心を引き継いでいく人たちへ伝えていくことを忘れてはいけないと思います。

最後に、6月例会開催に当たり、ご協力をいただきました方々、委員会メンバーの皆様、会員の皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

(記事…地域教育実践委員会 委員長 島田 元太)





(記事：地域交流委員会 委員長 田中 良幸)

6月27日(土)に尾道の夏の風物詩である祇園祭が行われました。尾道青年会議所は担ぎ手と警備に分かれて参加いたしました。

三体の神輿が勇壮に尾道の街を練り歩き、尾道渡船桟橋前の広場にて三体揃い踏みとなりました。轍の周りを三体の神輿が廻るタイムトライアルでは今年は三つ巴が一番付けの栄誉を勝ち取りました。来場者からも大きな声援と拍手が送られ尾道ならではの祭りを満喫できたのではないかと思います。



尾道祇園祭三体廻し



(記事：森石 貴裕)

今回の地区コンファレンスの式典の中で我らが安本委員長が率いるLOM支援委員会の褒賞事業もございます。是非、多くのメンバーにご参加いただき、盛り上げましょう。

今回の地区コンファレンスの式典の中で我らが伝えられ、最後は会場が一体となる掛け声で締めいただきました。

田尻理事長、山下実行委員長から熱い想いが伝えられ、最後は会場が一体となる掛け声で締めいただきました。

地区コンファレンス PR



漁師町の味 安本房吉商店

6月9日、尾道駅前に新店舗を出店致しました。あまり、目立たないですがお近くにお寄りの際には是非寄つてみて下さい!! おすすめはタコ天です。



地域ビジョン創造委員会 委員長 吉原です。当委員会では市内の耕作放棄地を少しでも減少できればと思い「耕作放棄地 ZEROonomichi」をスタートさせました。

6月13日に耕作、6月20日にはパパイヤの定植を行いました。今回農業に興味のあるかたにも集まっています、約3か月後の収穫するまでの間委員会メンバーと一緒に事業を行って参ります。

農業に興味のある方、現在耕作放棄地の活用を考えている方などにも集まっています、今後この事業を行っていきたいと思いますので、よろしくお願ひ致します。

(記事：地域ビジョン創造委員会 委員長 吉原 敏兼)